



「選ばれるまち大垣」創造プロジェクトに掲げる事業



安全で安心できるまちづくり

●地域バス交通支援事業

自主運行バスの運行やバス事業者の小型ノンステップバス導入を支援します。

●地域鉄道支援事業

地域の公共交通である、養老鉄道や樽見鉄道が安定した運行ができるよう、施設の維持管理等を支援します。

●市民病院ドクターカー整備事業

医師や看護師等を乗せて救急現場へ出動するドクターカーを購入し、重症患者の救命率向上を図ります。

●環境SDGs おおがき推進事業

市民、事業者、行政が一体となり環境SDGsの輪を広めることにより環境活動の更なる発展を図ります。

希望あるれる活力あるまちづくり

●駅周辺施設整備事業

大垣駅利用者等の利便性向上を図るため、駅南口公衆トイレの再整備を行います。

●女性に選ばれるまちづくり推進事業

女性の視点を大切に、誰もが暮らしやすいまちづくりを民間企業と連携し実現するため、各種施策を行います。

●戦国観光おおがき魅力発信事業

「関ヶ原の戦い」の重要な舞台である市内の歴史資産を活用した誘客を図ります。

●スマートシティ推進事業

市民サービスの向上等に資するデジタル技術の導入等に取り組みます。

子育て日本一を実感できるまちづくり

●キッズピアおおがき交流サロン事業

子育て支援の拠点機能を果たす子育て交流サロンを開設します。

●文化系・体育系部活動地域展開実証事業

部活動の地域展開の受け皿となる地域クラブに対し、運営支援を行うと共に、経済的支援で全ての生徒が参加できる環境を整えます。

●不登校対策事業

一人ひとりの子どもに寄り添い、多様な学びの場と機会を提供するため、各種施策を実施します。

●スクールサポートスタッフ配置事業

教員が児童生徒に向き合う時間を確保するほか、授業を行うための準備に注力できるよう、スクールサポートスタッフを小中学校に配置します。

水の都おおがき企業版ふるさと応援寄附金

（企業版ふるさと納税）で大垣市を応援してください！

企業版ふるさと納税とは？

企業版ふるさと納税は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。
損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と合わせて、寄附額の最大約9割の軽減効果があります。

寄附額

企業版ふるさと納税を活用した寄附の軽減効果

— 通常の寄附の軽減効果 —>

損金算入による 税軽減効果 (約3割)	法人住民税＋法人税（税額控除） 4割 法人事業税（税額控除） 2割 (6割)	企業負担 (約1割)
---------------------------	--	---------------

例）1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減され、実質的な企業負担は約100万円となります。

～寄附額の最大約9割の軽減効果を活用しながら、大垣市の地域創生を応援できます！～

留意事項

- 大垣市外に本社がある企業様が対象です。
- 1回あたり10万円以上の寄附が対象です。
- 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
- 青色申告書を提出している企業様が対象です。

寄附企業様への感謝の形

※企業が受け取る経済的利益には該当しないもの。

寄 附 金 額	内 容
10万円～	市ホームページでの企業様の紹介、お礼状の贈呈
30万円～	市ホームページでの企業様の紹介、感謝状及びお礼状の贈呈
300万円～	ご希望に応じた贈呈式の開催 市ホームページでの企業様の紹介、感謝状及びお礼状の贈呈

※寄附企業様のご要望に合わせて、お礼の形を調整させていただきます。

寄附の流れ

ご相談・お申し出

企業様

まずは下記の問い合わせ先（地域創生戦略課）までご連絡ください。
対象事業や寄附金額が決定しましたら、寄附申出書をご提出いただきます。

ご寄附

大垣市

企業様

納付書を発行いたします。
納付書を使用し、寄附の払い込みをお願いいたします。

税申告

大垣市

企業様

受領証を発行いたします。
受領証を使用し、税務署での税申告のお手続きをお願いいたします。

問い合わせ先

企画部地域創生戦略課 〒503-8601 岐阜県大垣市丸の内2丁目29番地
TEL / 0584-47-8216 e-mail / sousei@city.ogaki.lg.jp



大 垣 市



企業版 ふるさと納税

～選ばれるまち 大垣～



大垣城



水の都おおがきたらい舟



集いの泉

出会うの泉



大垣駅



船町港跡

令和7年度

大垣市の主なプロジェクト

水都大垣の再生

(安全で安心できるまちづくり事業)

水都大垣再生プロジェクト

事業費 6,010万円

市民や訪れる方々が「水都大垣」の魅力を感じられるよう、まちなかの公共空間を美しく再生し、水辺を活かした多彩なイベントを展開します。

水都大垣まちなか回遊促進事業

駅南口に整備するデジタルサイネージ、インターネット上のデジタルガイドマップ、まちなかの案内サインを連携させて「まち歩き」を促進します。



清水町緑地整備事業

令和6年度に新しい井戸「水都大垣清水の井戸」を整備した、美濃路沿道の清水町緑地について、井戸舟を覆う東屋や案内看板の整備を引き続き行います。



四季の路の再生事業

整備から30年以上経過した四季の路を再生します。貴船広場ライトアップ装置の整備や、舗装の機能向上を行っていきます。



水都大垣ブルーライトアップ

大垣の夏の夜を目でも楽しんでいただけるよう、市内の湧水スポット等を青色でライトアップします。



湧水保全フォーラム全国大会

全国に「水都大垣」を情報発信する「湧水保全フォーラム全国大会」を12月に開催します。



まちの拠点づくり

(希望あふれる活力あるまちづくり事業)

大垣公園等再整備事業

事業費 9,380万円

大垣市の中心部に位置し、市民の憩いの場となっている大垣公園が、歴史ある大垣城と共に「100年先も愛され続ける大垣のシンボルパーク」となるよう、子どもから高齢者まで多世代が集い、賑わいのあふれる魅力的な公園へと再整備します。



北公園等再整備事業

事業費 2億6,260万円

スポーツの拠点として市民に親しまれている北公園の利便性をさらに高めるため、駐車場と広場の整備、老朽化した施設の計画的な長寿命化を実施し、安全で快適な憩いの場を未来につなぎます。



大垣駅南前地区市街地再開発事業

事業費 3億1,200万円

旧百貨店を中心とした大垣駅南前地区において、中心市街地への居住促進と賑わいを創出するため、都市型住宅や商業店舗等を主要用途とした市街地再開発事業を支援します。



子どもの居場所づくり

(子育て日本一を実感できるまちづくり事業)

南こども園建設事業

事業費 7,360万円

老朽化した保育園の園舎を改築すると共に、教育と保育を一体的に提供する「幼保連携型認定こども園」として整備。子どもたちの健やかな成長を支える、安全で快適な環境を創ります。



子どもの職業・社会学習体験機会創出事業

事業費 620万円

地域企業と連携し子どもたちが楽しみながら社会について学び、将来の夢を育む職業体験イベントを開催し、子どもたちの好奇心と可能性を広げます。



小中学校屋内運動場空調機整備事業

事業費 7億7,100万円

子どもたちの熱中症予防を図ると共に、災害時の避難所となる小中学校の体育館に空調設備を設置します。



オンライン不登校対策事業

事業費 346万円

外部とのつながりがもてていない児童生徒に対し、メタバース仮想空間において、アバターを介した交流活動の場を設定し、他者とのコミュニケーションの機会を提供します。



大垣市児童館運営事業

事業費 1,353万円

子どもたちに安心・安全な環境を提供するため「大垣市児童館」を令和7年4月に開館。18歳未満の全ての子どもたちが安心して過ごせる拠点的な居場所施設として運営します。

